

平成18年3月期中間決算参考資料

平成17年11月8日
日本特殊陶業株式会社

1. 部門別売上高

[連結]

(単位:百万円, 括弧内は対前期比率)

	平成17年3月期中間期実績	平成18年3月期中間期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期予想
自動車関連事業	76,316 (101.2)	81,405 (106.7)	148,726 (100.7)	160,221 (107.7)
情報通信・セラミック関連事業	44,737 (123.1)	53,200 (118.9)	89,804 (114.4)	108,182 (120.5)
その他の事業	1,286 (104.4)	1,506 (117.1)	2,717 (99.3)	2,659 (97.8)
内部売上高又は振替高消去	△ 34 (-)	△ 34 (-)	△ 63 (-)	△ 62 (-)
合計	122,306 (108.3)	136,079 (111.3)	241,185 (105.4)	271,000 (112.4)
(連単倍率)	1.16	1.16	1.15	1.15

[単独]

	平成17年3月期中間期実績	平成18年3月期中間期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期予想
自動車関連事業	60,293 (100.7)	64,842 (107.5)	120,799 (102.5)	129,245 (107.0)
情報通信・セラミック関連事業	43,670 (124.9)	51,105 (117.0)	87,057 (114.8)	104,235 (119.7)
その他の事業	1,278 (134.2)	1,437 (112.4)	2,639 (124.5)	2,520 (95.5)
合計	105,242 (109.9)	117,385 (111.5)	210,496 (107.5)	236,000 (112.1)

[為替レート]

	平成17年3月期中間期実績	平成18年3月期中間期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期予想
ドル平均実勢レート	110 円	109 円	108 円	110 円
ユーロ平均実勢レート	133 円	136 円	135 円	135 円

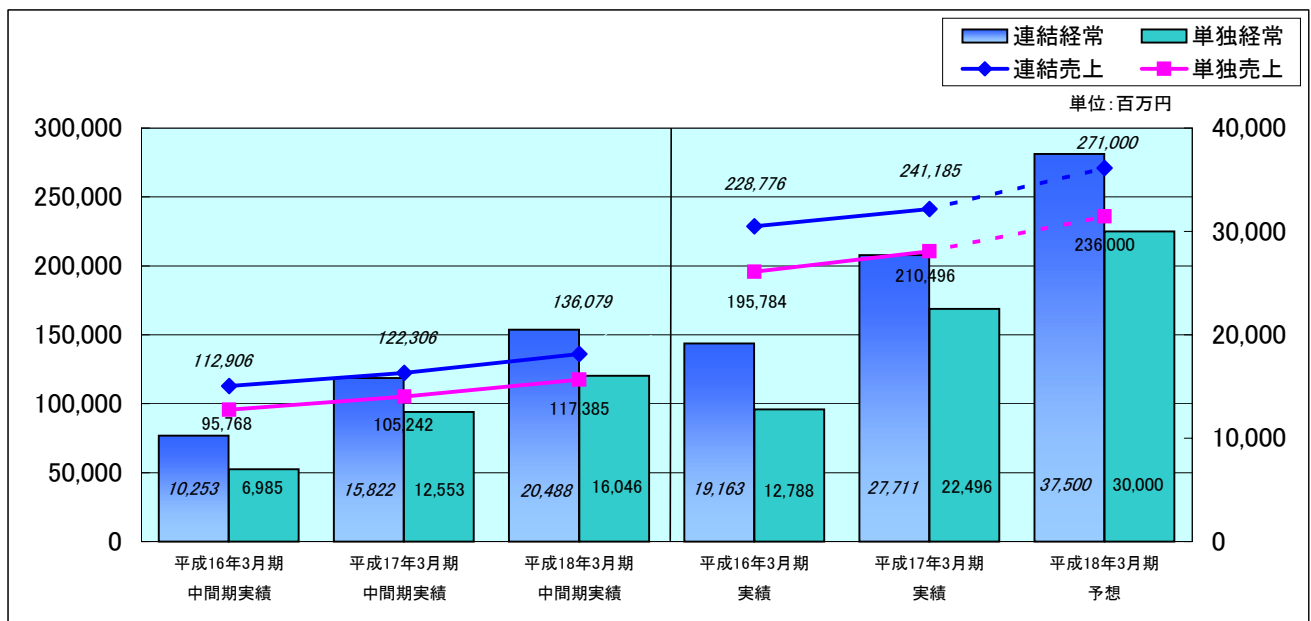
2. 業績

[連結]

	平成17年3月期中間期実績	平成18年3月期中間期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期予想
営業利益	14,097 (137.7)	19,381 (137.5)	26,090 (125.8)	36,600 (140.3)
(連単倍率)	1.38	1.31	1.31	1.28
経常利益	15,822 (154.3)	20,488 (129.5)	27,711 (144.6)	37,500 (135.3)
(連単倍率)	1.26	1.28	1.23	1.25
当期純利益	9,439 (149.9)	12,196 (129.2)	17,147 (154.2)	23,100 (134.7)
(連単倍率)	1.24	1.26	1.22	1.25

[単独]

	平成17年3月期中間期実績	平成18年3月期中間期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期予想
営業利益	10,182 (155.3)	14,756 (144.9)	19,881 (155.0)	28,500 (143.4)
経常利益	12,553 (179.7)	16,046 (127.8)	22,496 (175.9)	30,000 (133.4)
当期純利益	7,613 (174.2)	9,648 (126.7)	14,038 (178.3)	18,500 (131.8)



平成18年3月期中間期 連結業績の要点

① 概況 前年同期比 売上高 138億円の増収(11.3%増)、営業利益 53億円の増益(37.5%増)、経常利益 47億円の増益(29.5%増)、中間純利益 28億円の増益(29.2%増)で何れも中間期では過去最高の数字(4期連続増益)。

特に一時の過剰在庫が解消されたパソコン用途をはじめとする半導体部品関連の出荷が大幅に増加、また国内自動車メーカーの生産も新車販売の好調さを受け堅調に推移した結果。

② 業別概況

<自動車関連事業>

前年同期比 売上高 51億円の増収(6.7%増)、営業利益 14億円の増益(10.3%増)。

新車組付用プラグは国内外の好調な新車販売に加えて、欧州等での低燃料消費・低排出ガスへの指向の強まりから、貴金属プラグやグロープラグを中心に出荷が増加。

補修用プラグも米国・中国・東南アジアを中心に売上が大きく伸長。

自動車用センサについては主力の酸素センサが、BIG3の不振により米国での販売は横這いとなったが、国内・韓国・欧州の好調な自動車生産と更には新規アプリケーション採用により出荷が増大。

また、ノックセンサも米国自動車メーカー向けに拡大。

<情報通信・セラミック関連事業>

前年同期比 売上高 85億円の増収(18.9%増)、営業利益 39億円の増益(6.3倍)。

半導体部品は、好調なモバイルパソコン需要をはじめ、BRICs市場での情報機器販売の急拡大を受けMPU用ICパッケージの出荷が大幅に増加。

機械工具は自動車部品をはじめIT関連での精密部品加工用途で需要が増加。

医療関連では大手メーカーへのOEM供給開始により、酸素濃縮器が大幅な売上増。

③ 損益 前中間期4期ぶりに黒字となった情報通信・セラミック関連事業が半導体部品の好調な売上に支えられて大幅な収益拡大となり、堅調な自動車関連事業と相まって大幅な増益で過去最高を達成。

平成18年3月期 連結業績見通しの要点

① 概況 前期比 売上高 298億円の増収(12.4%増)、営業利益 105億円の増益(40.3%増)、経常利益 98億円の増益(35.3%増)、当期純利益 60億円の増益(34.7%増)で何れも過去最高の予想(4期連続増益)。

自動車生産は引き続き堅調に推移することが予測され、パソコン等情報通信機器についても需要拡大の見込み。

② 事業別概況

<自動車関連事業>

前期比 売上高 115億円の増収(7.7%増)、営業利益 21億円の増益(8.5%増)。

新車組付用プラグは国内外の好調な新車販売に支えられ堅調に推移。特にグロープラグは需要拡大の欧州市場で出荷増となる見込み。

自動車用センサは主力の酸素センサで米国BIG3の落ち込みを、米国日系自動車メーカー及び国内自動車メーカー向け採用拡大でカバーし、更にはディーゼル車向け広範囲温度センサの新規採用の期待もあり大幅増加。

<情報通信・セラミック関連事業>

前期比 売上高 184億円の増収(20.5%増)、営業利益 84億円の増益(8.4倍)。

半導体部品は旺盛なパソコン需要を背景に上期に引き続き増産基調。

機械工具・医療機器関連ともに堅調に推移。

③ 損益 工場再編に伴う一時的な支出と償却費の増加による収益への影響はあるものの、好調な半導体部品の収益拡大と円安効果で過去最高の達成見込み。

3. 貸借対照表

[連結]

(単位:百万円)

資産の部				負債・資本の部			
科目	平成18年3月期 中間期実績	平成17年3月期 実績	増減	科目	平成18年3月期 中間期実績	平成17年3月期 実績	増減
流動資産	189,948	178,917	11,030	流動負債	56,415	55,880	534
現金預金	53,254	61,432	△ 8,177	買入債務	22,603	22,660	△ 56
売上債権	50,174	41,960	8,213	繰延税金負債	213	208	5
有価証券	26,412	15,320	11,091	その他	33,597	33,011	585
たな卸資産	44,530	45,367	△ 836	固定負債	49,261	45,217	4,044
繰延税金資産	7,208	7,562	△ 354	社債	27,000	27,000	-
その他	8,367	7,272	1,095	退職給付引当金他	14,834	14,835	△ 1
				繰延税金負債	6,615	2,658	3,956
固定資産	156,133	144,191	11,941	その他	811	723	88
有形固定資産	91,872	88,937	2,935	(負債計)	105,676	101,097	4,579
無形固定資産	824	137	687	(少数株主持分)	1,354	1,078	276
投資その他	63,435	55,117	8,318	資本金	47,869	47,869	-
合計	346,081	323,108	22,972	資本剰余金	54,826	54,826	0
				利益剰余金	127,288	117,394	9,893
				評価差額金	22,001	15,352	6,649
				為替換算調整勘定	△ 6,066	△ 7,701	1,634
				自己株式	△ 6,869	△ 6,808	△ 61
				(資本計)	239,049	220,932	18,116
				合計	346,081	323,108	22,972

[単独]

資産の部				負債・資本の部			
科目	平成18年3月期 中間期実績	平成17年3月期 実績	増減	科目	平成18年3月期 中間期実績	平成17年3月期 実績	増減
流動資産	148,892	140,011	8,880	流動負債	44,579	41,862	2,717
現金預金	35,255	44,529	△ 9,274	買入債務	25,867	23,552	2,315
売上債権	53,727	47,176	6,551	その他	18,712	18,310	401
有価証券	26,411	15,320	11,091	固定負債	46,177	42,325	3,851
たな卸資産	20,266	20,240	26	社債	27,000	27,000	-
繰延税金資産	3,562	3,677	△ 115	退職給付引当金他	12,867	12,990	△ 122
その他	9,668	9,067	600	繰延税金負債	6,309	2,335	3,973
固定資産	157,818	146,248	11,570	(負債計)	90,757	84,188	6,568
有形固定資産	77,501	75,456	2,045	資本金	47,869	47,869	-
無形固定資産	82	69	12	資本剰余金	54,826	54,826	0
投資その他	80,234	70,722	9,511	利益剰余金	98,357	91,008	7,348
合計	306,710	286,260	20,450	評価差額金	21,769	15,175	6,593
				自己株式	△ 6,869	△ 6,808	△ 61
				(資本計)	215,953	202,071	13,881
				合計	306,710	286,260	20,450

4. 設備投資と減価償却

[連結]

(単位:百万円)

	平成17年3月期中間期実績		平成18年3月期中間期実績		平成17年3月期実績		平成18年3月期予想	
	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却
自動車関連事業	3,363	3,585	4,548	3,704	8,817	7,550	17,278	8,630
情報通信・セラミック関連事業	1,886	3,381	2,556	2,980	5,125	6,966	7,439	6,432
その他の事業	0	4	23	5	12	11	33	14
合計	5,249	6,971	7,128	6,691	13,955	14,527	24,750	15,076

[単独]

	平成17年3月期中間期実績		平成18年3月期中間期実績		平成17年3月期実績		平成18年3月期予想	
	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却	設備投資	減価償却
自動車関連事業	2,423	2,335	3,241	2,518	6,274	5,053	13,990	6,240
情報通信・セラミック関連事業	1,275	2,960	1,964	2,552	3,563	6,039	6,230	5,640
その他の事業	457	771	1,175	684	1,568	1,553	2,280	1,320
合計	4,156	6,067	6,381	5,756	11,406	12,646	22,500	13,200

5. 研究開発費

	平成17年3月期中間期実績	平成18年3月期中間期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期予想
連結	6,969	7,329	14,359	14,700
単独	6,888	7,271	14,198	14,500

6. ROE(株主資本当期純利益率)

	平成15年3月期実績	平成16年3月期実績	平成17年3月期実績	平成18年3月期予想
連結	3.8	5.6	8.0	9.9
単独	3.2	4.3	7.1	8.7

